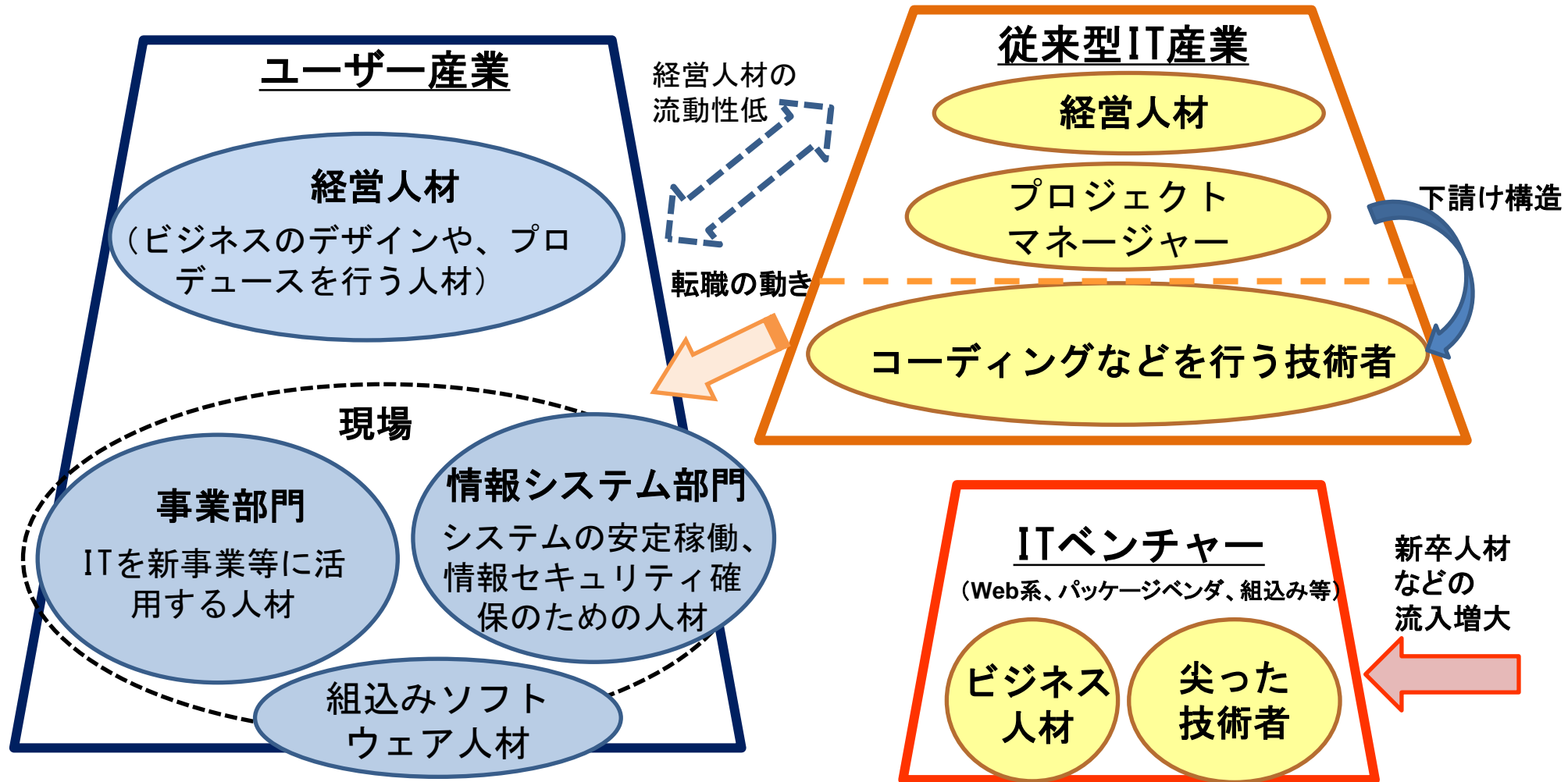


第3回情報経済小委員会及び第1回IT人材WGにおける指摘を踏まえた今後のIT人材WGの論点について

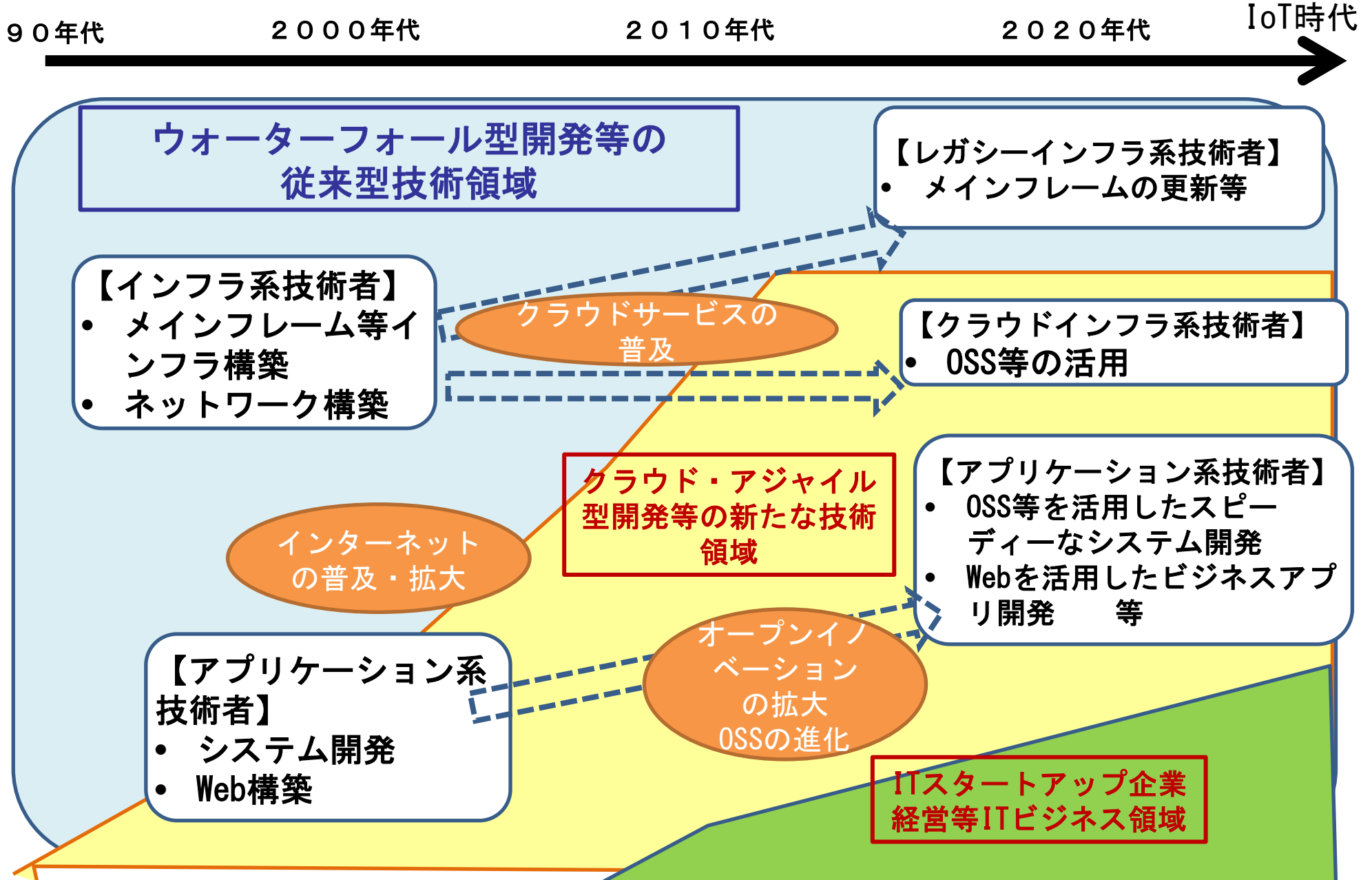
～第2回IT人材WG 資料1をその後の進捗状況にあわせて修正したもの～

今後のIT人材（IOT人材）の検討の類型について

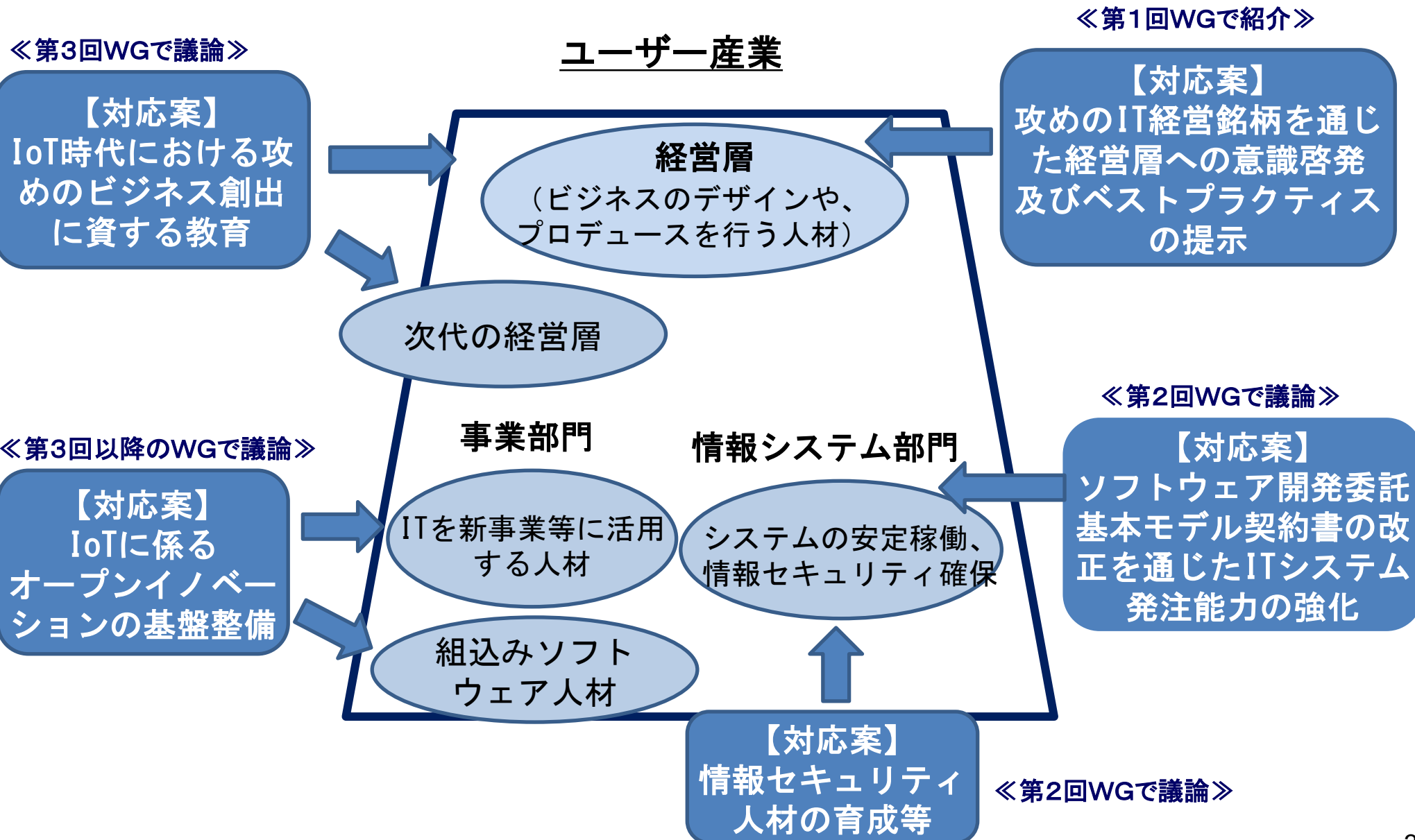
- ◆ IT人材については、例えば、コーディング等を行う技術者からITが分かる経営人材まで、人によって思い浮かべる人材がバラバラであることから、今後必要とされるIT人材（これをIOT人材（仮称）と呼ぶ）を検討する上で、その類型を明確化し、その類型毎に議論することが必要。



(参考) IoT時代に必要とされる技術領域・人材 (たたき台)



ユーザー産業におけるIT人材教育・確保について



従来型IT産業内のIT人材へのアプローチ

《第4回以降のWGで議論》

【対応案】

IoT時代における新たなビジネスモデルの構築に向けた環境整備

《第4回以降のWGで議論》

【対応案】

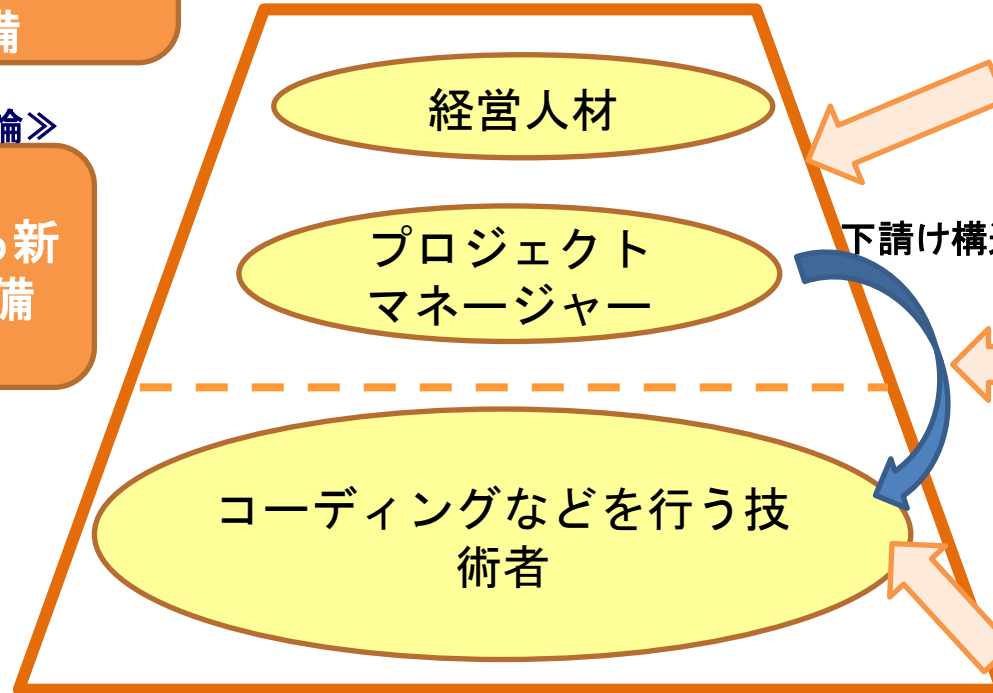
専門技術者に対する新たな報酬体系の整備等流動性の増大

《第2回WGで議論》

【対応案】

外国人材の積極的な活用による人手不足解消・産業活性化

従来型IT産業



《第4回以降のWGで議論》

【対応案】

最新のプロジェクト管理手法等の再教育

《第2回WGで議論》

【対応案】

下請けガイドライン等の改正を通じた多重下請け構造の是正

《第4回以降のWGで議論》

【対応案】

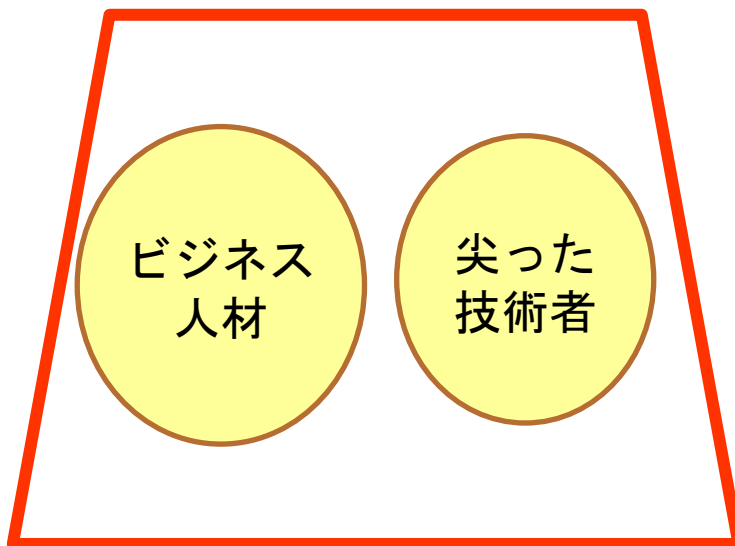
コーディング技術者に対する新技術等の再教育

ITベンチャーのIT人材へのアプローチ

《第4回以降のWGで議論》

ITベンチャー

(Web系、パッケージベンダ、組込み等)



【対応案】
スタートアップアクセレレータの育成等
起業環境の整備

【対応案】
ITベンチャーからの政府調達促進

【対応案】
ITベンチャーの成功事例の積極的広報（ベストプラクティスの提示）

【対応案】
ITベンチャーに特化したインキュベーション拠点の整備

次代を担うIoT人材育成のアイデア

産業界におけるIoT人材に対するニーズ提示・
IoT人材活用のための環境整備

《第4回以降のWGで議論》

これまでの一律な報酬体系の柔軟化による特定人材への高額報酬化、働き方改革、転職しやすいキャリアパスの導入など

既存の教育システムの強化

【大学・大学院教育】

ITトップガン教育校の指定
文系・理系の枠を超えた教育体系の試行
実践教育の強化（民間講師の増加）

【高校教育】

IT高専等の増加など

【中学・小学校（義務）教育】

数理的思考の強化など

産業界からの教育機会の提供

《第3回以降のWGで議論》

【社会人等向け】

IT人材育成サービスやコンサル業の振興
ITビジネススクールの創設

【大学・大学院生向け】

IT関係のインターンシップ充実

【中学生・高校生向け】

プログラミングコンテスト等の充実

【小学生向け】

プログラミング学習塾の振興